



2011年 5月31日 火曜日  
(平成23年)

## 灯火手に誓いの言葉

戸田中央 厳かに戴帽式  
看護専門学校



戸田中央医科グループ(戸田市本町、中村隆俊会長)運営の戸田中央看護専門学校(中村毅校長)の2011年度「戴帽式」が川口市の川口総合文化センターリリア音楽ホールで行われた。写真。

新たにナースキャップを授けられたのは第一学科16期生(3年制)の学生87人。パイプオルガンの音色が響く中、一人一人が壇上でナースキャップを頭に被せられた。その後、ナイチンゲール像がともす看護の「心の灯」からナイチンゲールの心を継承する「灯火の行」を行い、ともしたキャンドルを手に誓いの言葉を述べた。

中村毅校長は式辞で「1年3カ月間教室で学び、これから現地で実習で患者に接する本当の看護を学ぶことになる。この日を新たなスタートとします。夢に向かってほしい」と激励。学生たちは決意を新たに看護師への一歩を歩み出した。

(前田一亮)